



11月号

令和5年10月31日

横浜市立東中田小学校

校長 中島 早苗

TEL.802-0500 FAX.801-4089

WEBページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/higashinakada/>

大人からの応援の力

副校長 畑島 久美子

ようやく朝晩涼しくなり、過ごしやすい秋を感じる日が増えてきました。先日の朝会で「〇〇の秋」の〇〇には、何が入るか子ども達にたずねたところ、食欲、読書、スポーツなど様々な答えがありました。先日のスポーツフェスタはまさに「スポーツの秋」を体現できる行事だったと思います。1, 2年生のかわいらしいかけ声のダンス。3, 4年生のみんなで協力して創りあげていく縄跳びの演技。工夫がちりばめられた5, 6年生の力強いソーラン節。勇ましい応援団。緊迫感のあるリレー。真剣に係活動に取り組む姿。成長を感じ、胸が熱くなるような場面があったと思います。保護者の皆様の応援があつてのスポーツフェスタでした。ご理解とご協力、誠にありがとうございました。

さて、このスポーツフェスタや行事、学校生活を通して大切にしていることの一つに「自分の目標をもつ」があります。子ども達は目標に向かって取り組む中、時折見直したり修正したりふりかえりを交えながら試行錯誤して取り組んでいきますが、なかなかうまくいかないと感じることがあるようです。

そんなときにぜひ次の三つの視点で、大人からの応援をお願いしたいと思います。

一つめは、「ほめること」です。見てくれているという安心感が、子どもの力になります。また、その場限りの言葉だけのほめ言葉だと子どもはすぐに見抜いてしまいます。取り組む姿勢、がんばった点、変化など具体的に事実を伝え、声を掛けることが大切です。

二つめは、「さらなる期待を伝えること」です。少しがんばればできそうなことを、近くにいる大人が示していくことです。人には周りから期待されることでそれに応えようとする気持ちがあるそうです。「少しがんばればできる。」ということが大事なポイントです。がんばってできた成功体験を積み重ねていくことは、自信にもつながります。

三つめは、「頑張ったことによる変化(成長)を伝えること」です。人は誰でも認められたいという願いをもっています。成長を見取り、声をかけてくれる大人の存在は子ども達にとって、大きいものです。

大人にとって小さなことに思えても、子どもにとっては大きな発見だったり貴重な経験だったりすることがよくあります。子どもの頑張りを周りの大人が共に応援し、見守っていきましょう。ご協力お願いいたします。